

### 令和 4 年度地域発元気づくり支援金事業 総括書

事業名	北アルプス山麓育ち 観光誘客事業
事業主体	「北アルプス山麓育ち in 首都圏」実行委員会(北アルプス地域振興局商工観光課)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,583,771 円 (うち支援金: 2,039,000 円)

#### 事業内容

##### 1 台湾プロモーション事業

北アルプス山麓ブランドの海外向けプロモーションとして、台中市での物産展開催及び地方行政政府表敬訪問を実施した。主な内容は以下のとおり。

##### ① 北アルプス山麓ブランド品の海外展開 (物産展開催)

- 開催日 11月5日～6日の2日間
- 会場 裕毛屋「公益店」(台中市内)

物産展に合わせ、観光PR動画を上映。

##### ② 実行委員アドバイザーによる地方行政政府表敬訪問

- 訪問日 12月8日～10日
- 訪問先 台湾教育省、高雄市政府等

##### 2 「食の王国北アルプス山麓」スイーツプロジェクト事業

「北アルプス山麓スイーツ」を新たに募集し、観光客向けに販売促進活動及び誘客活動を実施した。

- 募集: 6～8月、審査: 9月15日 (14作品を認定)
- 主な広報活動
  - ・HP、県内タウン誌、新聞広告に認定スイーツを掲載
  - ・スタンプラリー開催 (10月1日～12月10日)
  - ・誘客商談会 (東京) でサンプル品提供 (10月13日)



物産展  
(11/5、6)



スイーツプロジェクト  
銀座 NAGANO 誘客商談会 (10/13)

#### 【目標・ねらい】

- 北アルプス山麓地域への誘客の促進
- ①北アルプス山麓地域の魅力を台湾でPR活動を実施するとともに、学習旅行の誘致を行う。
  - ②北アルプス地域でしか味わえない「スイーツ」を募集・認定し、観光客向けにPRする。

#### 事業効果

1 台湾渡航は3年続けて延期となったが、今年度は実施直前まで準備を続けたことにより、現地の旅行エージェントや学校関係者との関係づくりを進めることができた。

また、北アルプス地域への学習旅行誘致については、令和5年2月、4泊5日の日程で小谷村に中学生280名の受入が実現し、誘致に成功した。

2 今年度新たに認定したスイーツの販売を通じ、店舗訪問者数 合計約 2,000 人増、販売数 合計 3,000 個超を計上。また、首都圏での商談会で認定スイーツを紹介し、旅行会社がスイーツに関する旅行商品造成を検討することとなった。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

台湾プロモーションについては、令和5年6月に台湾に渡航し、事業展開をしていきたい。  
また、スイーツプロジェクトについては、食材に焦点をあて、更なる充実を図っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
- 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

**※自己評価 【B】**

- ①コロナ禍で現地への渡航はできなかったが、物産展を無事開催し、PR活動を実施できた他、アドバイザーの派遣による学習旅行誘致の実現等、一定の成果があった。
- ②新規認定したスイーツを活用した県内外でのPR活動を通じて、観光客や県外旅行者の注目を集めることに成果があった。